

時事の話題

■新内閣への期待と京商・政策フォーラムの感想について

安倍新内閣が地方創生を重点課題と位置付けたことを評価している。地域で育った若者が地域に留まる職住一体型の仕組みと、東京から地方へ移住して仕事を得ることができる仕組みを整え、若年層にアピールしていく必要がある。先般の日商の正副会頭会議では、「地方で働き、地方で暮らす」をキャッチフレーズに掲げ、これからの新しい時代の生き方、暮らし方の価値観を若年層にアピールしていく必要性を提案した。商工会議所は所管するそれぞれの地域の地方自治体と運命共同体の関係づくりをして、地方創生に取り組んでいきたい。

京商・政策フォーラムを通じて、中小企業の活性化やまちづくり、人材育成といった課題に対して有効な施策を展開するためには、大企業と中小企業という従来からのピラミッド型の産業分類だけではなく、グローバルとローカルという観点で分けて、現実的で最適な施策と戦略を考える必要があることを実感した。本所としては、ローカルな市場で活躍する内需型の企業を多く生み出すとともに、小さくともグローバルに展開する企業を販路開拓などで支援することで、「知恵産業のまち・京都」を推進していきたい。

京都商工会議所の動き

■京都の経営経済動向（7-9月期）調査結果について

国内景気動向は、消費税率の引き上げを受け大幅に下降した4~6月期から一転、再度上昇した。駆け込み需要からの反動減の影響が落ち着きを見せたものとみている。今後、10~12月期には大きく上昇し、来年1~3月期も引き続き上昇と予想しており、明るい材料だ。

しかしながら、企業の自社業況では、4~6月期と比較して下降幅が縮小したものの、BSI値としては2期連続でマイナスとなった。景気が回復しつつあるものの、必ずしも企業の収益改善につながっていないことが見てとれる。人手不足の影響やコスト高の現状についても、中小企業を中心に先行きに対する不透明感が依然として強く、よりきめ細やかな支援が求められている。

今回は設備投資の動向についても調査したところ、昨年度に比べて全業種においてBSI値がプラスとなった。既存設備の維持・更新が多くを占めるものの、新工場建設や新規出店のための積極投資も現れている。あらゆる業種で企業や店舗の投資意欲が上昇していることが伺える。

なお、政府では消費税率10%への引き上げの是非について議論されているが、消費者にとっては増税の時期が明確になった方が消費の態度を決めやすいのではないかと。企業にとっても早くから準備行動をとることができる。消費税率引き上げは国際公約であり、先送りすれば財政再建の面から日本の国際的な信用が失墜しかねないことから、引き上げには基本的に賛成である。しかし、デフレ脱却と経済再生に向けた道はまだ半ばであり、時宜を得た補正予算の追加など景気の下振れによる影響を最小限に抑える具体的な対策も必要である。政府には経済情勢を注視しながら、効果的な経済対策に取り組んでいただきたい。

■販路開拓の取り組みについて

本所は「知恵ビジネスや新市場開拓の支援強化」を今年度の重点事業に掲げて、中小企業の販路開拓への支援に取り組んでいる。

来年2月に東京で開催する「知恵ビジネスメッセ」の出展事業者が確定した。本所が様々な事業を通じて支援・育成してきた知恵ビジネスの首都圏への販路開拓を支援するオール京商の取り

組みと位置付けている。今後の展開としては、出展事業者を対象にした説明会やセミナー、個別の経営支援を展開する。また、首都圏を中心としたバイヤーやメディアに対して、本格的に広報活動を行っていく。

京都ブランド海外市場開拓事業と国内販路開拓プロジェクトの参画事業者も決まっている。京都ブランド海外市場開拓事業では、第1弾として上海での展示会「インテリア ライフスタイル チャイナ」に9社が出展した。

「事前マッチング型」の「京のイチ押し商品売り込み商談会」のエントリーを現在受け付けている。海外販路を持つバイヤーの参加も予定しているので、販路開拓を検討されている方には、積極的に参加いただきたい。

記者からの質問事項

■10月1日で東海道新幹線開通50周年を迎える。東海道新幹線がもたらした経済効果は大きいと思うが、新幹線が果たしてきた役割を振り返って、どのように思われるか。

空港をもたない京都にとって、新幹線の価値は経済的にも社会的にも大きな影響を与えたと思う。東海道新幹線は今年年間1億5500万人が利用し、京都にとっても年間5000万人が訪れる交通の大動脈である。今日の京都駅は「のぞみ号」も停車し観光の玄関口となっているが、建設に際しては、本所も行政と一体となって京都駅ルートを推進し、超特急列車が京都駅を停車するよう国や旧国鉄に要望した経緯もあった。

ビジネス需要に限らず、空港をもたない京都が今日まで国際的な観光都市であり続けることができたのも、東海道新幹線のおかげと言っても過言ではない。特に観光、文化・学術、国内外の大型会議(MICE)など、交流人口の増加は大きな経済効果を生み出している。

リニア中央新幹線や北陸新幹線についても、これまで東海道新幹線がもたらした効果を考えれば、同様に京都誘致を検討し、要望するのは自然な流れであると考えている。引き続き、リニア中央新幹線の名古屋・大阪間の同時開業とともに、京都駅ルートをオール京都で要望していくこと変わらない。ただし、実現の可能性については慎重に見極め、その後の京都誘致を検討する時期にきている気がする。

■先ほど話された「その後のルートを考えないといけない」というのは、奈良市付近のルートということで良いか。

具体的なルートを想定して発言しているわけではない。京都駅ルートの実現性を慎重に見ながら、オール京都として次の対応をどうしていくか、そういう段階に移行していくのではないかと考えている。京都に効果をもたらすという意味で、京都府下のなかで実現していくことを強く求めていきたい。

■消費増税前の駆け込み需要による反動減は、7~9月期で山を越えたという考えか。

4~6月期で定着した節約志向により消費の回復が必ずしも見て取れないが、これから財布のひもが緩くなっていくのではないかと。設備投資についても、既存設備の稼働率を上げ、維持している企業も多いので、成長戦略を通じた設備投資への動きがこれから出てくるだろう。

■最近円安が進んでいるが、京都の中小企業からはどういう意見があるか。また、どれくらいのが替相場が理想的か。

為替変動には常にプラス・マイナスの影響を受ける。輸出型大企業にとって円安は収益面でプラス効果を期待できるが、中小・小規模事業者にとってはコスト高、人件費高、電気料金の値上

がりなどで収益を圧迫しており、また必ずしも価格転嫁も進んでいない状況で、現状の円安はマイナスに働いているのではないか。1ドル100～105円の範囲で落ち着くと、長期的な投資を誘導することができ、心地良いレベルであると思う。

■人材確保が難しいと言われているなかで、その実態や影響についての考えを教えてください。

人手不足を自動化で補うこと、あるいは海外から専門的な人材を取り込むことは社会的なトレンドとして出てくるだろう。経営支援においても、人手不足に悩む企業をどう支援していくのか、検討に入る時期にきているのではないか。

■10月から免税の対象商品が拡大するが、期待することがあれば教えてください。

外国人観光客の増加を想定に入れ、免税品を扱う店舗が増えることによる経済効果を期待している。本所も免税店の拡大を支援していきたい。

■経営経済動向調査では、中小企業のなかで原油高が不安要素にあげられていたが、そのあたりの支援についてはどのようにお考えか。

商工会議所としては実態に応じて個別に支援していくスタンスで捉える必要があると考えている。大きな方針を出して、具体的な施策を展開していくことは今のところ検討していない。

以 上

要約 京都の経営経済動向調査結果 (2014. 9. 24)

－2014年7～9月期実績と2014年10～12月期及び2015年1～3月期予想－

京 都 商 工 会 議 所
担当：中小企業経営支援センター
電話 (075) 2 1 2-6 4 6 7

国内景気は回復 ～年末に向けて回復基調ながら、懸念材料も～

概 要

今期の国内景気は、消費税率の引き上げを受け大きく下降した4～6月期から反転し、上昇した。続く2014年10～12月期には大きく上昇、2015年1～3月期も上昇が継続すると予想している。今期の自社業況については、大幅な下降に転じた4～6月期から下降幅が縮小した。中でも小売業では、前期の大きな下降から上昇に転じるなど、駆け込み需要による反動減からの影響が和らいできている様子がうかがえる。今後の業況は、10～12月期には観光関連産業が秋の需要期を迎えることもあり大幅に上昇するものの、2015年1～3月期はやや下降する見込み。なお、今期の経常利益は、一部の製造業やサービス業を除きほとんどの企業で減少となった。コスト高や労働力確保のための賃上げ等により収益が圧迫されていることが影響しているとみられ、先行きに対しても全体的に慎重な見方となっている。

(注) 8月の月上旬から中旬にかけて同調査を実施し、575社中461社から回答を得た(対象は、京都府内に本社、本店などを持つ企業)。また7～9月期のBSI値は、4～6月期の景況感を基準に強気なら「プラス」、弱気なら「マイナス(▲)」で表している。算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引き、2分の1を乗算。

I 国内景気動向

2014年7～9月期は、「上昇」とした企業28.3%、「下降」とした企業17.4%、BSI値5.5(前期実績▲12.6)と、上昇に転じた。今後の10～12月期は11.5と大幅に上昇し、続く2015年1～3月期も4.4と上昇が続く見込みとなっている。

II 企業経営動向

自社業況(総合判断) 2014年7～9月期は、「上昇」とした企業23.8%、「下降」とした企業30.2%、BSI値▲3.2(前期実績▲8.9)と下降した。今後の10～12月期は10.3と大幅に上昇し、続く2015年1～3月期は▲3.2とやや下降する見通し。

1. 生産・売上高、工事施工高 2014年7～9月期は、「増加」24.7%、「減少」29.3%、BSI値▲2.3(前期実績▲10.3)と減少した。今後の10～12月期は10.9と増加し、続く2015年1～3月期は▲5.5と減少する見込み。
2. 製・商品・サービス・請負価格 2014年7～9月期の製品価格、商品価格、サービス価格、建設業請負価格を総合的に見ると、「上昇」12.6%、「下降」8.6%、BSI値2.0(前期実績6.8)と幾分上昇した。今後の10～12月期は5.5、2015年1～3月期は0.2と推移する見通しとなっている。
3. 経常利益 2014年7～9月期は、「増加」20.1%、「減少」32.8%、BSI値▲6.4(前期実績▲12.2)と減少した。今後の10～12月期は6.3と増加に転じるものの、続く2015年1～3月期は▲6.0と減少する見込み。

4. 所定外労働時間 2014年7～9月期は、B S I値▲1.3（前期実績▲2.0）とわずかに減少した。今後の10～12月期は9.3と増加し、続く2015年1～3月期は▲2.9と減少する見込み。
5. 製・商品在庫 2014年7～9月期は、「適正」とする企業が78.9%、「過剰」とする企業が18.5%、「不足」とする企業が2.7%、B S I値7.9（前期実績5.0）と概ね適正水準で推移したが、前期に引き続き一部に過剰感が見られている。今後の10～12月期は「適正」が84.1%、2015年1～3月期は88.9%と、改善する見込み。
6. 資金繰り 2014年7～9月期は、「改善」とする企業が6.1%、「不変」とする企業が77.9%、「悪化」とする企業が15.9%、B S I値▲4.9（前期実績1.2）と悪化した。今後の10～12月期は0.2とほぼ横ばいで推移し、2015年1～3月期は▲2.8と幾分悪化する見通しとなっている。

Ⅲ 当面の経営上の問題点

第1位は、「受注・売上げ不振」（47.3%）、第2位は「原材料（燃）料高」（34.1%）、3位は「過当競争」（30.2%）となり、第1位から第3位までに順位の変動はなかったが、「求人難」（19.3%）が第4位に上昇した。第5位が「製・商品（請負）価格安」（19.1%）、第6位が「人件費負担増大」（16.3%）、第7位は「技能労働者不足」（15.8%）となった。

国内景気		実績			予想					
		2014年7～9月期			2014年10～12月期			2015年1～3月期		
		B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降
総計		5.5	28.3	17.4	11.5	29.6	6.6	4.4	20.2	11.4
規模別	大企業	11.1	32.8	10.7	14.3	30.8	2.3	5.0	22.3	12.3
	中小企業	3.2	26.5	20.1	10.4	29.1	8.3	4.2	19.3	11.0
業種別	製造業	5.5	31.2	20.3	11.6	28.5	5.3	4.3	18.8	10.2
	卸売業	9.3	32.2	13.6	12.7	35.6	10.2	5.1	23.7	13.6
	小売業	7.9	21.1	5.3	15.8	31.6	0.0	2.7	21.1	15.8
	建設業	4.9	22.6	12.9	8.1	32.3	16.1	11.3	29.0	6.5
	不動産業	3.0	23.5	17.6	14.7	29.4	0.0	5.9	29.4	17.6
	運輸・倉庫業	12.5	25.0	0.0	7.2	17.9	3.6	1.8	7.1	3.6
	サービス業	0.0	23.1	23.1	11.6	30.8	7.7	2.6	20.5	15.4

自社業況 (総合判断)		実績			予想					
		2014年7～9月期			2014年10～12月期			2015年1～3月期		
		B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降	B.S.I.値	上昇	下降
総計		▲3.2	23.8	30.2	10.3	34.8	14.2	▲3.2	20.3	26.7
規模別	大企業	3.9	29.0	21.3	11.9	36.1	12.3	2.0	28.0	24.1
	中小企業	▲6.1	21.7	33.8	9.7	34.2	14.9	▲5.3	17.2	27.8
業種別	製造業	▲1.1	27.0	29.2	9.6	31.3	12.1	▲3.4	17.9	24.7
	卸売業	▲0.9	29.3	31.1	8.6	37.9	20.7	▲0.9	22.4	24.1
	小売業	5.3	31.6	21.0	23.7	52.6	5.3	▲2.7	21.1	26.4
	建設業	0.0	13.8	13.7	6.9	27.6	13.8	6.9	37.9	24.1
	不動産業	▲17.7	0.0	35.3	3.0	29.4	23.5	3.0	23.5	17.6
	運輸・倉庫業	0.0	25.9	25.9	22.2	48.1	3.7	▲14.8	11.1	40.7
	サービス業	▲12.2	16.7	41.0	9.1	37.7	19.5	▲6.0	21.0	32.9

※ B. S. I. 値 = (上昇 [増加、他] - 下降 [減少、他]) × $\frac{1}{2}$

知恵ビジネスメッセ 出展事業者

※2014年9月24日現時点の情報です。
出展品が変更する可能性があります。

■会期 平成27年 2月17日(火) 夕刻 (展示商談会・レセプション)

2月18日(水) 10～18時 (展示商談会)

■会場 スパイラルホール

(東京都港区南青山5-6-23)

■事業コンセプト コトを提案する「知恵ビジネス」

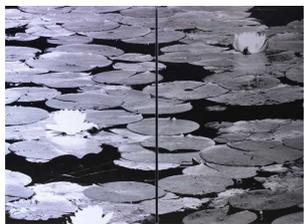
※京都の素材や技術、知恵を活用し、現代ニーズに沿った商品を開発している企業を選定し、展示会を通じて、その企業ができるコト、古都・京都ならではの商品特徴・性能、京都流ライフスタイルなどを発信する。

■本件問合せ先

京都商工会議所 中小企業経営支援センター 知恵産業推進室 担当 式、狩野、梅影
TEL:075-212-6470 / FAX:075-212-8871 / E-mail:bmpj@kyo.or.jp

事業所名	代表者役職	代表者名	出展品(予定)	イメージ写真
株式会社アヴリル	代表取締役	福井 二郎	ペラコーン 糸とお花のリングピロー	
株式会社青木光悦堂	代表取締役	青木 隆明	瓶入金平糖 COVACO	
株式会社井助商店	代表取締役	沖野 俊之	MOKUシリーズ IROシリーズ	
株式会社ICHIインターナショナル	代表取締役	山田 博賢	ICHIエッセンシャルアク アクリーム ICHI オシロイ・ザ・ナ チュラルフィット	

事業所名	代表者役職	代表者名	出展品(予定)	イメージ写真
株式会社ICHIDA	代表取締役	市田 弥一郎	枕用アロマ ぴろま 「Piloma」 まどろみ小町 夜乃石 鱈&朝乃石鱈	
株式会社いちはら	代表取締役	市原 孝三	加美屋の「あぶらとり 紙」 加美屋の「練り香水」	
株式会社伊と幸	代表取締役社長	伊藤 公一	絹ガラス製茶道立礼 棚(ティーテーブル) (行灯「絹シェード」1柄 標準仕様 絹フォトパネル	
薨技塾徳舂瓦店有限会社	代表取締役	徳舂 秀治	4cmミニ鬼瓦置物18枚 セット(専用箱入) 2.7cmミニ鬼瓦ストラップ	
上羽絵惣株式会社	代表取締役	上羽 豊	胡粉ネイル	
株式会社宇野商店	代表取締役	宇野 滋記	がま口親子財布 BENKEIデニムトート	
近江屋株式会社	代表取締役	房本 伸也	SANJIKU ショール SANJIKU 雑貨	
株式会社大木工藝	代表取締役	大木 武彦	炭素万年筆・カッサブ レート 炭素温熱歯肉マッサー ジャー、カーボンウェー ブ・ヘルスケアネックレ ス	

事業所名	代表者役職	代表者名	出展品(予定)	イメージ写真
片山文三郎商店	店主	片山 一雄	大唄絞リスカーフ 大唄絞リバッグ	
川並鉄工株式会社	代表取締役	川並 宏造	デザインパネル パズデコ(小)	
カワバタプリント	代表	川端 康夫	「matoï」知多木綿ストール 「matoï」ウールストール	
吉靴房	代表	野嶋 孝介	五枚丈足袋 革下駄	
株式会社Kyoto Natural Factory	代表取締役	大橋 俊矢	Healing Speaker 「NENRIN」DESHIBO Healing Speaker 「NENRIN」JINSHIBO	
株式会社京LOCO	代表取締役	白井 亜希子	ANBAN 保湿クリーム ANBAN バック&スクラブ 【姉の秘密】	
株式会社京都紋付	代表取締役	荒川 徹	黒染めデニム 襲(かさね)デニム	
株式会社熊谷聡商店	代表取締役	熊谷 隆慶	花結晶 カップ ボウル	

事業所名	代表者役職	代表者名	出展品(予定)	イメージ写真
株式会社黒香師工房	代表取締役	富田 晴美	DOKODEMOポーチ タブレットケース&ワイン ボトルケース	
光章	代表	小川 光章	ougiシリーズ	
株式会社コード	代表取締役社長	神門 素子	Still Life 4 items Square Mobile M, L	
株式会社コラボ	代表取締役	夏原 基樹	四季のプレミアムクリー ム コラボ ヒジ・ヒザ・カカ トバーム	
五明金箔工芸	代表	五明 昇	凧プレート(M)+凧小鉢 (M)2個セット 黄金の鉄瓶	
佐々木酒造株式会社	代表取締役	佐々木 晃	白い銀明水 聚楽第 純米吟醸 720ML	
株式会社笹屋昌園	代表取締役	中西 章斗	本わらび餅「極み」 本蕨餅「至高」	
三陽商事株式会社	代表取締役	米井 康雄	Sybillaふろしき Sybilla東袋	

事業所名	代表者役職	代表者名	出展品(予定)	イメージ写真
ジェラート・ベネ株式会社	代表取締役	沖 光正	究極の濃抹茶ジェラート 京職人技 京乃暦	
有限会社篠ファーム	代表取締役	高田 実	京はばねろ篠ソース 100ml 京の新野菜セット	
株式会社尚雅堂	代表取締役	松尾 安浩	goen 朱印帳 モザイク色紙	
染のあらたに	代表	荒谷 尚	花園Tシャツ 黒赤出目金 シャツ	
大東寝具工業株式会社	代表取締役	大東 利幸	Chambre de D ママとベビーのためのリラックスウェア 京和晒綿紗 KYO WAZARASHI MENSYA ガーゼのホームリネン	
株式会社竹定商店	代表取締役	井上 定信	Kyoto Contemporary 開発商品 デザイナー「みやけ かずしげ」共同開発商品	
株式会社たにくち	代表取締役	谷口 容造	6個入 丹波産黒豆煮汁ゼリー 堀川ごぼうチップス	
株式会社ちきりや	代表取締役	米内 政明	茶こし付き宇治抹茶 40g 京の深むし茶 80g	

事業所名	代表者役職	代表者名	出展品(予定)	イメージ写真
株式会社寺島保太良商店	代表取締役	寺島 和雄	純金刺繍ハンチング 純金糸と北山杉の卓上 アイテム	
株式会社中野伊助	代表取締役	中野 恵介	ドクロブレスレット 達磨アクセサリー	
株式会社中村軒	代表取締役	中村 瑛治	和のジェラート京の鄙 (桂うり、いちじく、柚子 の3ヶ入)	
西村友禅彫刻店	代表	西村 武志	革iPadケース 革 iPhoneケース	
有限会社林孝太郎造酢	代表取締役	林 孝樹	京あまみ米酢 京風すし酢	
有限会社豊明	代表取締役	桑山 豊章	メンズストレート 大鎧 メンズストレート 忍	
有限会社本藍染雅織工房	代表取締役	中西 秀典	藍シルクストール 藍染Tシャツ	
株式会社丸二	代表取締役	西村 和紀	漆からかみ からかみ行灯	

事業所名	代表者役職	代表者名	出展品(予定)	イメージ写真
株式会社丸嘉	代表取締役	小畑 隆正	京町家古材テーブル 古材セカンドキッチン	
有限会社ミール・ミイ	代表取締役	市川 洋子	はちみつバター 蜂蜜酒	
有限会社み彌け	代表取締役	三宅 繁	Samurai Armor Bag MITSUhide Samurai Armor Bag SASUKE	
株式会社MURAGISHI 六角館さくら堂KYOTO	代表取締役	村岸 直子	化粧筆	
株式会社monlierre	代表取締役	村田尚美	花乃蜜石鹼 ”まる”お はこ 花乃蜜石鹼 ”こつぶ”	
株式会社山田製油	代表取締役	山田 康一	一番絞り金ごま油 290g くつきんぐせさみおいる 275g	
株式会社山中油店	代表取締役	山中 岡子	京椿	
株式会社遊禅庵	代表取締役	酒井 幸男	遊禅革財布 カードケース	

事業所名	代表者役職	代表者名	出展品(予定)	イメージ写真
レ・フレール・ムトゥ	オーナーシェフ	武藤 康司	ラシュク	
株式会社和紙来歩	代表取締役	加藤 富美代	創作和紙 京巻紙	
渡文株式会社	取締役	渡邊 博司	西陣織生地(予定) Kyoto Connection開発品	

平成26年度 京都ブランド海外市場開拓事業 参画事業者一覧

「Kyoto Connection事業」参画事業者（8団体（10社））

見本市：メゾン・エ・オブジェ 2015 1月展（フランス・パリ）
会 期：2015年1月23日（金）～27日（火）

社 名	業 種
川並鉄工 株式会社	金属加工
クリスタルローズ	食用絵柄金箔 製造・加工
株式会社 丸二	京からかみ製造販売元・内装材料卸
有限会社 横山竹材店	京銘竹製造
吉川染匠 株式会社	京友禅製造
株式会社 和紙来歩	大判和紙、和紙雑貨 製造販売
渡文 株式会社	西陣織帯地製造
京都コンテンポラリープロジェクト	「Kyoto Contemporay事業」参加者のうち、下記の3社のチームによる参画
近江屋 株式会社	和装関連製造販売
京人形 み彌け	京人形製造・販売
株式会社 熊谷聡商店	京焼・清水焼 卸・小売

（昨年度の様子）



＜メゾン・エ・オブジェの規模＞

出展者数：3,245社

来場者数：83,282人

（昨年度の実績）

「Kyoto Contemporary事業」参画事業者（10社）

＜上海＞

見本市：インテリアライフスタイルチャイナ（中国・上海）

会 期：2014年9月18日（木）～20日（土）（*印以外9社が出展）

＜パリ＞

展示会：アトリエ・ド・パリでの展示会（フランス・パリ）

会 期：2015年1月中旬～下旬

社 名	業 種
株式会社 井助商店	漆器 卸・小売
近江屋 株式会社	和装関連製造販売
京人形 み彌け	京人形製造・販売
株式会社 熊谷聡商店	京焼・清水焼 卸・小売
株式会社 黒香師工房	和装製品製造販売
大東寝具工業 株式会社	寝具、寝装品、ファッション製品製造
株式会社 竹定商店	竹製品製造
株式会社 中野伊助 *	京念珠 製造卸売
西村友禅彫刻店	京友禅型紙彫刻
株式会社 吉羽與兵衛	茶の湯釜、金属製品 製造

平成26年度 国内販路開拓プロジェクト「project kyo-to」 参画事業者一覧(20社)

見本市: 第79回東京インターナショナル・ギフト・ショー 春 2015
 会 期: 2015年2月4日(水)~6日(金)
 会 場: 東京ビッグサイト

社 名	業 種
上村紙 株式会社	紙製品卸・小売
木村金属箔粉工業 株式会社	金箔製造販売
株式会社 土田人形	土人形・陶製品窯元
株式会社 丸二	京からかみ製造販売元・内装材料卸
アンドウ 株式会社	和・洋装品、寝装品、インテリア関連商品の企画・製造・販売
株式会社 黒香師工房	和装製品製造販売
株式会社 田中ケース	その他の製造業(化粧箱、貼箱、アルミケース、宝飾ケース製造販売)
株式会社 和紙来歩	和紙・和紙雑貨の企画販売
株式会社 宇野商店	舞台衣装製作(歌舞伎、文楽等)
株式会社 江村商店	呉服卸
光章	創作染織工房
株式会社 尚雅堂	色紙短冊・和紙製品製造卸
株式会社 辻商店	金銀糸
株式会社 弥栄	十二単等装束着付体験、記念撮影、婚礼貸衣装、和装小物販売
株式会社f-pzl	フェルト製の知育素材・インテリア素材の製造・販売
田中陶房	陶器(茶道具など)製造
鳥居 株式会社	美術織物卸
Premium Textile Kyoto	京友禅・服飾雑貨製造・加工
株式会社 マツモト	装身具・装飾品・和装製品製造・卸
株式会社 羅工房	手描き暖簾、手刷りぼち袋(紙製品)製造・卸

(昨年度の様子)



<東京インターナショナルギフトショーの規模>

出展者数: 2,314社

来場者数: 196,378人

(昨年度の実績)

事前マッチング型 京のイチ押し商品 売り込み商談会

エントリー
受付中

主催：京都商工会議所

会員の皆さまのイチ押し商品を大手流通業等バイヤーに売り込む機会として開催します。今年『事前マッチング型』をご用意、海外販路を持つバイヤーも参加します。バイヤー各社の希望内容を確認いただき、“これぞ！”と思う御社のイチ押し商品をエントリーしてください。

平成
26年 **11/13** 木 **14** 金 両日とも **10:00~16:30**

場 所 **京都商工会議所 2階 教室**

商談分野 **11/13** 木 **食** 分野 食料品全般 ※飲食店含む
11/14 金 **衣** **住** 分野 日用品・家庭用品・衣料品・雑貨など、非食料品全般
※バイヤー企業の商談希望商品や詳細な情報はHPに記載しています。

商談時間 **1商談につき 30分** ※商談会場へのご入場は1社につき2名までとさせていただきます。

参加資格 商談分野に沿った商品を取り扱う京都商工会議所の会員事業所 **京商会員限定**

費 用 **エントリー(申込)無料** 但し、バイヤーとの事前マッチングが成立し、商談日程が組まれた場合、参加費として**1商談につき5,000円**申し受けます。
※期間中に複数の商談が組まれた場合、参加費は5,000円×商談件数となります。

締 切 平成26年10月9日(木)

留意事項
・商談時間は1商談につき30分以内とさせていただきます。
・エントリーシートをもとに、バイヤーが商談対象商品であるかの確認を行います。
・商談を希望するバイヤーへの面談、斡旋、取引をお約束するものではありません。
・本商談会を契機に発生した取引等に関するトラブル・損失、当日の紛失、破損、健康被害等について、京都商工会議所は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

エントリーはホームページから

<http://www.kyo.or.jp/ichioshi/>

申込方法

- ①本商談会公式ホームページ (<http://www.kyo.or.jp/ichioshi/>) へアクセスし、エントリーフォームに必要事項をご記入のうえ、送信してください。
- ②エントリー受付後、受付確認メールが届きますのでご確認ください。確認メールが届かない場合は申込みが完了していませんのでご注意ください。



お問合せ：京都商工会議所 中小企業経営支援センター

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル TEL:075-212-6467 FAX:075-256-9743 e-mail:soudan@kyo.or.jp

13 木

食 分野

食料品全般
※飲食店含む

- ① 株式会社エトワール海渡
- ② 株式会社近鉄百貨店
- ③ 株式会社大丸松坂屋百貨店
本社営業本部 MD戦略推進室 催事運営部
- ④ 株式会社高島屋京都店
- ⑤ 株式会社藤井大丸
- ⑥ 株式会社三越伊勢丹
- ⑦ 三菱食品株式会社

14 金

衣 住 分野

日用品・家庭用品・衣料品・
雑貨など、非食料品全般

- ① 株式会社エトワール海渡
- ② 株式会社近鉄百貨店
- ③ 全日空商事株式会社 海
- ④ 株式会社大丸松坂屋百貨店
本社営業本部 MD戦略推進室 催事運営部
- ⑤ 株式会社高島屋京都店
- ⑥ 株式会社ニッセン 海外通販部 海
- ⑦ 藤巻百貨店【株式会社ザッパラス】
- ⑧ 株式会社三越伊勢丹

※各日、社名五十音順

エントリーから商談会当日までの流れ

1 エントリー(無料) 締切:26年10月9日(木)

下記ホームページよりエントリーしてください。

<http://www.kyo.or.jp/ichioshi/>

※エントリーフォーム記入時は、バイヤーの商談希望情報と、フォーム上段の注意事項を十分にご確認ください。

2 バイヤーによる事前確認

バイヤーがエントリーシートを確認、エントリーされた商品が商談対象商品か確認します。

※1日の商談件数に制限があるため、商談対象商品が多数の場合は事前選考を行います。

3 商談の有無と、商談日時連絡

バイヤー確認の後、エントリー頂いた方全員に商談の有無をメールで通知します。

10月31日までに連絡いたしますので、事前のお問い合わせはご遠慮ください。

4-A 商談あり

参加費(1商談につき5,000円)を指定日迄にお振込みください。

商談日時決定後にキャンセルされる場合も参加費は頂戴しますのでご了承ください。

4-B 商談なし

残念ながら今回は商談の機会がございません。

次の機会をご利用ください。

※3月に「京のイチ押し商品売り込み商談会(逆見本市型)」を開催します。